

服部病院だより

— 地域医療連携室便り —

新年号

2026年（令和8年）1月

基本理念 私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

- 基本方針**
1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
 2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
 3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
 4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
 5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくりまします。

地域医療連携室

0794-83-5327（直通）

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

日頃より服部病院の診療・運営に対しまして、地域の皆様ならびに関係機関の皆様には格別のご支援とご理解を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、医療を取り巻く環境は、急速な高齢化の進行、医療人材の確保難、物価・人件費の高騰など、かつてないほど大きな転換期を迎えております。その中で、2026年度診療報酬改定に向けて、診療報酬本体部分については約3.09%の引き上げが示されるなど、現場の課題に配慮した方向性が打ち出されています。一方で、具体的な制度設計や評価の詳細については、今後さらに議論が深められていく予定です。

この制度環境の変化を真正面から受け止め、地域の中核医療機関として、急性期医療から回復期・慢性期医療、在宅医療まで切れ目のない医療を提供する役割を果たすことを改めて強く意識しながら、診療体制の再構築と病床機能の最適化に取り組んでまいりました。救急医療体制の強化、病床運用の見直し、在宅支援機能の充実などを進めることで、地域の皆様に必要な医療を、必要な時に、安定して提供できる基盤づくりを着実に進めております。

本年も引き続き、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を大切にしながら、医師・看護師・医療スタッフが専門性を発揮し、チーム一丸となって質の高い医療の提供に努めてまいります。また、地域の医療機関・介護施設・行政との連携を一層深め、地域全体で患者さんの暮らしと命を支える医療体制の構築に力を注いでまいります。

これからも、「この地域に服部病院があって良かった」と感じていただける病院であり続けるために変化を恐れず挑戦を続けてまいります。

本年が皆様にとって健やかで実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも服部病院への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



服部病院
院長 服部 哲也



HAPPY NEW YEAR

今年の干支は丙午です。

60年前の丙午の年は出生数が年々増えていた1960年代で前年比を25%も下回る出生数150万人という年でした。これは丙午の迷信によるものと言われていたのですが今振り返るとおかしいですね。(ちなみに昨年の出生数は68万人です。)

丙午は火の性質が二つ重なる干支で情熱や強さを象徴する干支だそうです。明るく強い意志をもって行動で突き進む年にしたいです。本年も宜しくお願い致します。

副院長 婦人科 服部 奈緒

新年あけましておめでとうございます。
今年の冬は例年通りの寒さが予想されています。

新型コロナウイルス感染症は重症化することは少なくなっていますが、今後も油断することのないようにしたいものです。インフルエンザの流行は例年より早く始まり、今年は増加しております。手洗いやマスク着用等通常の感染対策は続けていきましょう。

当院が皆さまのいのちと健康を守る地域の砦として、これからもその役割を果たしていきますので、本年もよろしくお願い致します。

副院長 内科 栗野 孝次郎

新年明けましておめでとうございます。新しい年が始まり、気分一新変化を恐れず昨年までとは違う新しいことにも挑戦したいと思えます。一般外科はもちろんのこと消化器外科分野での幅広い貢献を目標に頑張っています。

外科部長 三方 彰喜

2026年を迎え21世紀も4分の1が終わりました。今、日本の病院経営は厳しさを増しています。しかし、当院透析室は患者数も多く頑張っています。力を合わせ進みましょう。

腎臓内科部長 透析センター長 西 慎一

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

寒い季節になりました。1日の気温差も大きく、体調を崩しやすく、血圧の変動も大きくなります。服装の調節や、カイロなどを使うなどで、体温を調節し、しっかり睡眠をとるようにしてください。

内科部長 那須 正道

新年明けましておめでとうございます。旧年中はいろいろお世話になり、ありがとうございました。今年も引き続き、地域医療の充実に努めて参りたいと存じます。今年もよろしくお願いいたします。

内科部長 小坂 理恵子



コロナ禍終焉の頃ひっそりと始まった在宅療養支援室も石の上にも3年で契約者数も増え、スタッフも充実し、忙しい毎日を送れるようになりました。診療の場を病院から在宅へ移し、病だけでなくその人物を診、日常を見、環境を観る機会が増え、まだまだ知らない事が多く、学ぶべきことの多い事に気付く日々です。これからも地域の患者様の実情に合った診療の場を提供していきたいと考えております。まだまだ成長途中のシステムですので多くの人の協力が必要で、ご迷惑をかけるかと思いますがどうぞよろしくお願いいたします。

総合内科部長 吉田 信治



新年明けましておめでとうございます。皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

地域の方々や近隣医療機関の皆様、スタッフのご理解ご協力のおかげで当院脳神経外科も無事新年を迎えることができました。

今年も「地域に必要とされる医療を提供する」という目標に向かって努力いたします。本年もご指導ご鞭撻のほど宜しく願い申し上げます。

脳神経外科部長 林 宏

新年明けましておめでとうございます。回復期リハビリテーション病棟では、入院中に患者様と関わるスタッフが多く、多職種のスタッフの各々が新年の新たな抱負を胸に目標を患者さんと共有しながら退院への支援を行います。

リハビリテーション科部長 田井 裕之



クリスマスコンサート

12月15日 14:00～15:00

当院、外来ロビーにて、コロナ感染拡大後初めてのクリスマスコンサートの開催となりました。多くの患者さんが、美しい音色に耳を傾けておられました。



服部病院 外来診療担当医表


診療科	診察受付時間	月	火	水	木	金	土	
内科	9:00~12:00	一診	栗野孝次郎	那須正道	西 慎一	栗野孝次郎	山下幸政	武田侑己
		二診	小坂理恵子	藤田佳奈	福満隼人	那須正道	小坂理恵子	上田智朗(第1) 菅真紀子(第3-5)
		三診		武田涼輔 (脳神経内科)			の場 俊(第2-4) 城間京香(第1-3-5) (脳神経内科)	
	13:00~17:00(予約)		那須正道 (糖尿病専門外来)	関田憲一 (腎臓内科)				
18:00~20:00		小坂理恵子		那須正道		栗野孝次郎		
外科	9:00~12:00		服部哲也	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	三方彰喜	金澤成雄
	13:00~17:00					金澤成雄 (下肢静脈瘤専門外来)		
	18:00~20:00	(神戸大学)	服部哲也	高井 亮	服部哲也	三方彰喜		
整形外科	9:00~12:00	一診	楠 巖	楠 巖	松宮 豊	楠 巖	楠 巖	松宮 豊
		二診	角田雅也			和田健祐		
	18:00~20:00			楠 巖		角田雅也	篠原一生	
脳神経外科	9:00~12:00	救急対応	林 宏	林 宏		庄瀬裕康		
	13:00~16:00	救急対応	救急対応	救急対応		救急対応		
泌尿器科	9:00~12:00		樋口彰宏					
	9:30~12:00			田代裕己 (第1-3-5) 松下 経(第2-4)				
	14:00~17:00			佐藤克哉				
婦人科	9:30~12:00		服部奈緒	服部奈緒		服部奈緒	服部奈緒	服部奈緒
	14:00~(予約)		服部奈緒			服部奈緒	服部奈緒	

★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。

★変更になる場合は、各科診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(令和8年1月現在)

おいしいお店紹介

鶏ひめ  ゆかいな双子の唐揚げとお弁当屋さん

テイクアウト専門店、オードブルもあり

TEL : 0794-70-8866

住 所 : 三木市加佐341-13

営業期間 : 11:00~19:00

定 休 日 : 不定休

駐 車 場 : 4台

..... Instagram
@torihime0525唐揚げは、衣はパリッと中はジューシーで
とても美味しかったです。

関連施設

 三郎記念クリニック

■ 診療科目 : 人工透析・腎臓内科

透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフが
きめ細やかなサービスを提供します。〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
駐車場完備

TEL. 079-423-2055 FAX. 079-423-1256

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・消化器内科・糖尿病内科・循環器内科・脳神経内科・脳神経外科・
外科・心臓血管外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・リハビリテーション科・
放射線科・人工透析(夜間透析あり)・人工透析外科、24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会

服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚218-3

TEL. 0794-82-2550 FAX. 0794-82-4399

https://www.hattori-hospital.com

当誌は、
ホームページでも
ご覧になれます。

服部病院

検索 